

時々刻々

2 学年通信
第 17 号

山梨県立甲府南高等学校
第 2 学年（文責：石原）
平成 27 年 7 月 3 日発行

6 月 27 日から 3 日間の日程で開催された第 51 回緑陽祭におきましては、保護者の皆様には連日多数ご来校いただき、誠にありがとうございました。天候にも恵まれ、本年も 3000 人を超える来場者をお迎えし、大盛況のうちに幕を閉じることができました。

6 月は 2 年生にとってたいへん多忙な一ヶ月でした。3 週間にわたる緑陽祭の準備期間、休日も返上して準備に奔走する日々が続く一方で、部活動でも、関東大会やインターハイ予選などの公式戦がこの時期に重なりました。その中で、剣道部とソフトテニス部がインターハイへの出場権を得たのをはじめ、サッカー部は公立高校で唯一ベスト 4 進出を果たすなど、体育局各部の活躍もめざましく、たいへん元気な本校を内外にアピールすることができました。

☆ 第 51 回緑陽祭を終えて

6 月 8 日からの準備期間を経て、27 日より緑陽祭が開催されました。今年の基本方針は(1)Enjoy (2)Reform (3)Create、テーマを「南風～51 歩の歩み～」と定め、緑陽祭実行委員会を中心に準備してきました。ブロック集会などで上下のつながりを深め、HR・部活動・委員会活動を通して「協力することの大切さ」や「他者への思いやり」「周囲への感謝」等を学びながら、徐々に努力が形になっていきました。



数日前にはどうなることかと心配していた造形やステンドグラスも前日までには形を成し、南高の伝統と生徒たちの底力を感じました。慌ただしい日程の中で、造形コンクール、担任似顔絵、ステンドグラスなど各部門で秀作が制作され、南高ソングや南高生クイズでも 2 年生が大活躍でした。



昨年の経験を随所に生かし、どの部門もクオリティーの高い作品に仕上げることができました。クラス参加企画では、本校の新しい伝統となりつつある「おもてなし」の精神がしっかり息づき、公開日 2 日間で 3000 人を超えた来場者の皆様の目を、今年も大いに楽しませることができたことと思っています。そこには、緑陽祭実行委員や生徒会、各 HR で自分の持ち場を担当し、他の発表・展示など見たい気持ちを抑えて、裏方に徹した 2 年生が多数いたことも忘れてはいけません。また、自分が直接担当ではない場所の清掃や準備等を積極的に手伝い、助けてくれた 2 年生もたくさんいました。緑陽祭当日は普段の教室では見られない生徒たちの「輝き」を目の当たりにしました。3 日間に渡って、気力・知力・体力を振り絞って、すばらしい取り組みを見せてくれた 2 年生に拍手を送りたいと思います。保護者の皆様には、準備段階から帰宅が遅くなる等ご心配をおかけした面もあったかと思えます。この場を借りてお詫び申し上げます。そして多方面にわたるご協力に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



☆第2回定期試験に向けて

7月8日(水)から第2回定期試験が始まります。今回の試験も3日間の日程になりますが、科目数が増えますので、時間割の面で相当きついスケジュールになります。また、緑陽祭の日程が一週間ほど遅くなった関係で、休養をとる間もなく気持ちを切りかえて試験に向かわねばならず、気力・体力ともに充実させて向かって行かねばなりません。第1回定期試験の結果は既にお知らせしてありますが、平素からの学習成果がしっかり現れ、好成績を修めた生徒がいる一方で、理系科目を中心に欠点(30点未満)科目も非常に多く、2年生の欠点科目保持者は延べ37名という残念な結果となりました。文系・理系に分かれて、それぞれの専門性が強くなり、内容も次第に高度になっていきます。それに対応できるように、学習の質・量ともに充実させていく必要があります。前回思うような結果が出せず、悔しい思いをした生徒には、ここで挽回できるように、しっかりと準備して試験に臨んでほしいと思います。

定期試験が終わると、次の日曜日には、全員受験の進研模試も予定されています。緑陽祭が終わったばかりで、ともすると気分が緩んでいる時期ですので、しっかりと気持ちを切りかえてこれらの試験に臨むよう指導していきたいと考えています。

「“まだ”は“もう”、“もう”は“まだ”？」

1学期も残すところわずかとなりましたが、昨年と比較して忙しいと感じ、いつも何かに追われているような、焦りや不安を抱えている2年生も多いと思います。中堅学年となり、部活動や学校行事でも果たすべき責任が重くなり、勉強面でも負担が増えてきました。「時間がいくらあっても足りません・・・」と言っていた2年生がいましたが、もっと時間がゆったり流れてくれればと正直感じてしまいます。

時間は誰でも平等に与えられています。その時間をどのように使うか?…で真価が問われることがあります。「まだ大丈夫」と周囲が考えているときにどれだけ追い込めるか、逆に「もう時間がない」と周囲が慌てているときにどれだけ心に余裕を持てるか…大切なことです。

☆三者懇談について

7月1日付けの文書にてご案内したとおり、7月24日より三者懇談期間が始まります。日時と会場につきましては、各クラス担任の予定に基づき若干の変更をお願いしているクラスもありますが、ご協力をお願いいたします。懇談内容は、第1回および第2回定期試験成績と科目ごとの課題(注意点、宿題提出状況)、夏休みの生活について、進路希望と3年次登録科目にあたっての確認事項等を予定しています。何かとご多用と存じますが、どうぞよろしく願いいたします。

☆7月の主な行事予定(2学年関係)

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
7	8	水	第2回定期試験(1日目)	7	17	金	進路講演会(総合) 修学旅行事前指導(LHR)
	9	木	第2回定期試験(2日目)		21	火	生徒会役員選挙公示
	10	金	第2回定期試験(3日目) 生徒集会 学年集会		22	水	緑陽祭実行委員会反省会
	11	土	進研模試(全員受験)		24	金	終業式 大掃除 学年集会 三者懇談期間(~7/31日) 梨大医学部公開講座
	13	月	7/18代休		25	土	臨海実習(~7/27日)
	14	火	月曜日の授業(40分授業) ワックスがけ(教室)		27	月	夏季休業開始(~8/25) 登校学習会(~7/31) 筑波研修(~7/28日) バイク実技講習会(~7/31)
	15	水	緑陽祭反省会(生徒・職員) バイク通学者集会・交通安全 教育指導				
	16	木	スクールカウンセラー相談日 (野球応援:山日YBS球場)				

次回の学年通信(「時々刻々」第18号)は、7月24日(金)に発行する予定です。